

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
作画基礎 2											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	森田宏幸			実務 経験	有	職種	アニメーター・演出・監督				
授業概要											
作品制作を通して、主に想像力を養い美術や専門分野での基礎力を高める。											
到達目標											
本校における作品制作を具体的にイメージ出来るようになること。後期の修了制作等がスムーズに進められるようになること。											
授業方法											
セル・アニメーションの表現スタイルを学んだ上で、主に下流工程から順にさかのぼって、すべての制作工程を具体的に学習する。特に各工程の起点であると同時に橋渡しとなるレイアウトの書式については時間をかけ、実習も実施する。実習がない他の工程に関しては、理解を促進するために簡単なペーパーテストを行う。											
成績評価方法											
試験・課題の他、授業態度を総合的に判断する。											
履修上の注意											
実習は1年次の習熟度に配慮し、サンプルの模写を行うのみだが、形式の理解は徹底的に追求する。本授業はあくまで制作工程の諸概念を学ぶことが目的で、技能を身につけることは目的としないので、他の専門授業の内容と重複することはない。											
教科書教材											
授業時に適宜提供する。											
回数	授業計画										
第1回	セルアニメーションの表現形式										
第2回	原画と動画とタイムシート										
第3回	レイアウト①										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
作画基礎 2	
第4回	レイアウト②
第5回	レイアウト③
第6回	レイアウト④
第7回	レイアウト⑤
第8回	合成・ジャンプタップSL・作打ち
第9回	中間確認
第10回	彩色と美術
第11回	美術設定
第12回	キャラクターデザイン
第13回	脚本と絵コンテ
第14回	編集と音響
第15回	スタッフの役割・その専門性

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース											
作画基礎 2											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	熊田秀人			実務 経験	有	職種	漫画家、イラストレーター、グラフィックデザイナー				
授業概要											
作品制作を通して、主に想像力を養い美術や専門分野での基礎力を高める。											
到達目標											
①平面構成能力の習得、②立体把握能力の習得、③空間把握能力の習得											
授業方法											
プリントによる課題を進めながら総合的な描画能力を高める。											
成績評価方法											
ペンで作品を描き、到達目標に達しているかを評価する。											
履修上の注意											
講義の際は必ずメモを取ること。											
教科書教材											
プリント、鉛筆、クロッキー帳、スケッチブック等の画材。配られたプリントは毎回持参すること。											
回数	授業計画										
第 1 回	自己紹介、描画適正										
第 2 回	空間把握能力の演習										
第 3 回	配置されたオブジェクトスケッチ										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース	
作画基礎 2	
第 4 回	実践練習
第 5 回	人体の各パーツの比率を覚える
第 6 回	人体の骨格を作る
第 7 回	自由なポージングの基礎
第 8 回	課題構図制作
第 9 回	下絵1
第 1 0 回	下絵2
第 1 1 回	ペンの練習
第 1 2 回	ペン入れ1
第 1 3 回	ペン入れ2
第 1 4 回	ペン入れ3、提出
第 1 5 回	講評

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
作画基礎 2											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	加藤礼次朗			実務経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
作品制作を通して、主に想像力を養い美術や専門分野での基礎力を高める。											
到達目標											
作画見本となる漫画原稿を課題とする。課題は授業時間内で完成させることを目標とする。作画資料をよく見て描く観察力、実物写真を作画技術を駆使して描きあげる根気を養う。											
授業方法											
「サンプル（作画見本）原稿」製作。テーマに沿って写真資料を探し、決められたフレーム（コマ）内に構図を決め、描写する。											
成績評価方法											
授業内での課題の提出率、課題の完成度で評価する。											
履修上の注意											
個々の学生のレベル（入学前まで漫画を描いたことがないという初心者を含む）に合わせて個別に対応し、ひとまず原稿完成というゴールを目指す。											
教科書教材											
随時プリント等配布する。											
回数	授業計画										
第 1 回	人物デッサンを漫画絵に（単）。クロッキー帳に人物をデッサン。原稿用紙上に漫画絵変換。人物は単体ポーズ。										
第 2 回	人物デッサンを漫画絵に（複）。クロッキー帳に人物をデッサン。原稿用紙上に漫画絵変換。人物は二人でポーズ。										
第 3 回	サンプル原稿製作(1)（構図決め）。国内観光地＋モブ。レイアウト用紙に構図を決める。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
作画基礎 2	
第4回	サンプル原稿製作(1) (作画1)。作業効率を考えながら下書きをする。
第5回	サンプル原稿製作(1) (作画2)。作業効率を考えながら下書きをする。下書きを終わらせる。
第6回	サンプル原稿製作(1) (ペン1)。作業効率を考えながらペン入れをする。
第7回	サンプル原稿製作(1) (ペン2)。作業効率を考えながらペン入れをする。ペン入れを終わらせる。
第8回	(1)のまとめ。黒ベタ、トーンなど仕上げ。課題回収。締め切りを守る。
第9回	サンプル原稿製作(2) (構図決め)。海外観光地+外人モブ。レイアウト用紙に構図を決める。
第10回	サンプル原稿製作(2) (作画1)。作業効率を考えながら下書きをする。
第11回	サンプル原稿製作(2) (作画2)。作業効率を考えながら下書きをする。下書きを終わらせる。
第12回	サンプル原稿製作(2) (ペン1)。作業効率を考えながらペン入れをする。
第13回	サンプル原稿製作(2) (ペン2)。作業効率を考えながらペン入れをする。ペン入れを終わらせる。
第14回	(2)のまとめ。黒ベタ、トーンなど仕上げ。課題回収。締め切りを守る。
第15回	まとめ。前期全体のまとめ。